

ハーバー
パーク

本吉来の玄米を中心とした食生活を実践し、「正しい食事こそ、眞の健康、幸せにつながる」と語るのは、昨年10日

月で創業40周年を迎えた玄米酵素（本社・札幌市）の岩崎輝明会長。今年5月に行われた創業40周年記念式典には、道内の多くの政経界人が列席し、盛大に執り行われたのは記憶に新しい。

1944（昭和19）年、札幌で生れた岩崎会長は、翌年月形町に疎開し、少年期をこの地で過ごす。高校時代には、同級生とのトラブルから、仕返しに来た上級生を返り討ちにして停学をくらうなど、相当やんちゃだったことが伺える。友達に助けを求められたことからケンカになり、さらに相手の先輩が出てきたというの

が真相で、当時から、頼られたら仲間のために身を挺

立つ存在だったことは間違いない。その後、家業の岩崎家具建具製作所の跡を継ぐべく仕事に就くが、約半年後、1500円を握り締め札幌へと向かった。「大学進学を希望した兄貴に代わり、次男坊の自分が家業を継ぐつもりで高校を辞めて仕事を始めたが、どうにも自分にはこの仕事が合わなくて、オフクロにだけ告げて家を出たんだ」と当時を振り返る。

10代で札幌に出た岩崎少年は、早くから頭角を現し、22歳にして課長に抜擢されるなど、営業職でその才能を開花させる。

「3年で家を建てる」と宣言した、奥さんとの約束を半年早く実現するなど、順風満帆に思えた暮らしに暗雲が立ち込める。体調が優れ

道民雑誌

9

2012

アントレ

衆院選9区「鳩山危うし」の声 民主 堀井学 & 大地・真民主 松山千春と“スキンヘッド”バトル?

反響続々 北教組の隠蔽体質を斬る
第2弾! 主任手当て55億円をめぐる「闇」

宿泊者ピーク時から640万人減
北海道観光は不足しているのか
提言佐藤郁夫 札幌大 教授 / 市岡浩子 札幌国際大 教授

株価が示す「成長が期待できる企業」
小樽商大ビジネススクール准教授 保田 隆明

道内私大“氷河時代”的サバイバル

札幌大/札幌学院大/北星学園大/
北翔大/北海道薬科大/旭川大ほか

創業40周年を終え
新たなスタートを切った
(株)玄米酵素会長

岩崎 輝明さん

550